

森林パトロール通信

平成24年度 第2号 平成24年 6月 8日発行

クリーンアップ作戦

今年も恒例と成りました、森林ボランティア巡視員の皆様に協力をいただき、クリーンアップ作戦を実施しました。

開会式の様子



5月29日(火)に、つがる市富苑の海岸にある防風保安林(車力漁港から北側で明神沼の南に位置)と砂浜において、不法投棄されたゴミと海からの漂着ゴミの収集撤去をしました。

不法投棄されたゴミ

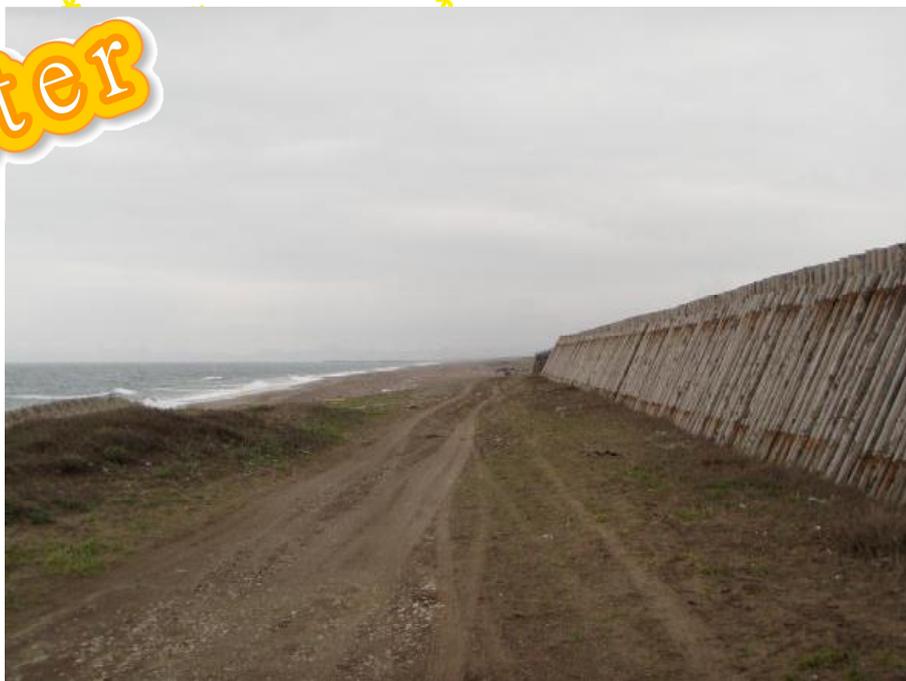


当日は、雨の混じる天候の中、ボランティア巡視員23名を含む総勢75名によるクリーンアップ作戦は、4tトラック2台と2tトラック2台に軽トラック2台分のゴミを集め、予定されていた800mの海岸が、美しい海岸林として甦りました。

Before



After



ゴミ一つ無い元通りの美しい津軽の海岸

こういった活動を続けていくことで、不法投棄の抑止に繋がるようにPR活動を強化しながら、「美しい森づくり」を目指していきたいと思っておりますので、今後とも御協力下さるよう御願い申し上げますと共に、参加して下さいました会員の皆様に、心から感謝申し上げます。

(事務局である私(高橋)が参加できなくて申し訳ございませんでした。)

今後のスケジュールは、秋に開催する清掃登山となりますが、すでに御案内のとおり木無岳を予定しております。昨年の袴腰山は雲の中で、景色を愉しむことが出来ませんでした。木無岳も霧や雲の多い山と聞いていますが、当日は晴天となるよう期待しておりますので、会員の皆様の多数の参加をお待ちしておりますので、その際は宜しくお願いします。



金木支署の最近の出来事 **news!**

「遊々の森」 協定締結

(右から木村支署長、外崎校長、吉田技術センター所長)

このたび、中泊町立中里中学校と5月24日に「遊々の森」の協定を締結しました。

国民参加の森づくりという制度のなかに、活動目的により6つのタイプを設けて、自然豊かな国有林のフィールドを提供しているものです。そのなかで、国有林で継続的に体験活動が展開できる場を提供し、学校等による森林環境教育の推進に寄与する目的である制度が「遊々の森」です。

中学生達が名付けた森の名称は『あすなる自遊モリ森』と命名され、中里中学校1年の生徒76人が、1年を通して国有林で学習します。

締結式で外崎校長は、「故郷の山に町の木であるヒバの植樹を通して森林や郷土を愛する心を育てたい」と、体験学習への期待を述べられました。木村支署長も「身近にある森林に触れることで国有林に興味を持ってもらえれば」と期待していました。

学習内容は、「県の木」であり「中泊の町木」でもあるヒバを、特殊な技術で苗木を作り植林するものです。その技術指導は、旧中里営林署にある森林技術センターの協力で実施していただくことになり、毎年の中学1年生が同様の体験をし、協定期間は5年間となり、毎年200本のヒバを植林する予定で、5年間で1,000本の植林をします。

早速5月28日に、中里中学校の体育館において森林教室を開催し、森林の役割と苗木の作成について事前学習をしました。

森林教室の様子



技術センターで指導していただく特殊な苗木づくりは、「空中取り木苗」という手法で、山に生えてあるヒバの枝を利用し、枝は切り取らずに苗木の根となる部分の樹皮を剥皮して、その部分にてから、水苔を巻き付けてから、乾燥防止のためビニールで覆っておけば、3~4ヶ月で発根し、根のしたから枝を切り取れば、大きい苗木が完成するというものです。種をまいて苗木を作るよりも、枝から数ヶ月で大苗が出来る利点があります。詳しくは別添の説明を参照下さい。

その後、事前学習をした苗木づくりを、6月4日に中泊町今泉の山で実践してみました。生徒達は自然を満喫しながら、使い慣れないカッターナイフ等を使い、木の皮を剥いたり水苔を巻いたりしながら、仲良く愉しそうに・・・時には真剣な表情で作業していました。

山で作業した生徒達



この日作業した工程は、ビニールを巻き付ける段階までですので、根が出て苗になるのは秋になります。今度は、10月上旬頃に植林を体験してもらおうこととなりますが、秋までに発根している事を祈るばかりです。

また秋には、全員で森林に触れあってもらいながら、校長先生の期待通りに、生徒のみんながヒバのある郷土の森を理解し愛してもらえることを、私たち金木支署の職員も期待しています。

また、6月中は嘉瀬小学校・喜良市小学校・いずみ小学校の生徒を迎えて、森林が持つ役割の中で、治水効果を『水の旅』と題して、山に振った雨水が家庭に届くまでの森林が果たす機能を説明させていただき、7月には『森と湖に親しむ集い』としても、小泊ダムにて小泊小学校の生徒と、森林教室を開催する予定です。

事務局から

パトロール通信の発行に当たり、会員の皆様からの投稿をお待ちしています。

旅行記、山や森林の話、趣味や仕事・家族自慢でも構いませんので、ドシドシ投稿いただければ幸いです。

また、巡視記録の提出がされたものについても掲載することとしましたので、巡視の際は記録して提出下さるようごお願い致します。

事務局：高橋 英治(業務課長)

津軽森林管理署金木支署 電話 0173-53-3115 FAX 0173-53-3197